

平成23年度厚生労働省『こころの健康づくり対策事業』による

「コメディカル専門研修」受講者の募集について

この研修は、厚生労働省「平成23年度こころの健康づくり対策事業 思春期精神保健研修」の一環として行われます。

児童思春期精神科を受診する患児は増加する状態が続いており、入院治療を必要とする患児も少なくありません。しかし、児童思春期精神科の専門病棟を持ち地域の拠点病院機能を持つ病院群は、全国に21施設（全国児童青年精神科医療施設協議会の正会員施設）にすぎません。

また、看護系大学等教育機関においても、児童思春期精神科看護学は必修科目ではなく、精神看護学あるいは小児看護学の中で一部として取り上げられているにとどまっています。社会的ニーズが高まっているにも関わらず、児童思春期精神科看護は臨床現場でのみ育まれているのが現状です。

そのため、施設、自治体が各々に児童思春期精神科を必要とする子どもたちへの支援を行っていることと思いますが、全国の標準をよく理解した専門家を育成することは各地における児童思春期精神科看護をさらに活性化することができるものと確信しています。そこで、各地で活躍中の専門家と第一線の現場で活動している看護師、保健師、コメディカルスタッフを講師とする本研修プログラムを企画させていただきました。

どうぞご検討の上、実施要項に則してお申込み下さい。なお受講願書は国立国際医療研究センター国府台病院のホームページ、診療案内→児童精神科からダウンロードできます。

厚生労働省 平成 23 年度 こころの健康づくり対策事業
コメディカル専門研修会 実施要項

1. 目的 児童思春期精神医療における入院治療について学び、より専門性の高い医療を地域において提供できる、あるいはそれと連携できる人材を育成する。
2. 日時 平成23年11月29日(火)9:30-18:00 30日(水)9:15-15:00
3. 場所 山崎製パン企業年金基金会館 陽光
〒272-0034 千葉県市川市市川1-3-14 TEL047-321-3600
4. 受講対象者 看護師、保健師、その他のコメディカルスタッフ
5. 受講料 無料
6. 定員 80名
7. 研修内容 別紙参照
8. 修了証書の授与 研修に欠席なく受講された方には修了証書を授与します。遅刻、欠席、早退などは修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。
9. 申込締め切り 平成 23 年 10 月 18 日(火)まで(必着)
別紙「受講願書」(様式 1 号)、「受講推薦書」(様式 2 号)に記入の上、申し込み先まで郵送下さい。
10. 受講決定通知 期限内に応募があった中から選考の上参加者を決定し、郵送にて 10 月 28 日までに結果を通知します(連絡が遅い場合はお問い合わせください)。尚、同一施設から複数の応募がある場合、受講する方の優先順位を記入してください。原則として、看護師、保健師を優先してください。
11. 懇親会 11 月 29 日(火) 19:00~21:00 浦安近辺 8,000 円程度/人
参加の有無を受講願書にご記入ください。
12. その他 昼食・宿泊について用意・案内はございません、各自でお願い致します。

【書類送付先・問い合わせ先】

〒272-8516 千葉県市川市国府台 1-7-1

国立国際医療研究センター国府台病院 児童精神科 白石

TEL 047-372-3501 (代) 3522 (内線) FAX 047-318-4622

※電話でのお問い合わせは、月・水・金の 10:00~15:00 にお願いします。

(様式1号)

受 講 願 書

平成 年 月 日

独立行政法人
国立国際医療研究センター総長 殿

勤 務 先 _____

〒

勤務先住所 _____

勤務先TEL _____ 勤務先FAX _____

フリガナ

氏名 _____ 印

※同一施設で複数の応募がある場合、優先順位があれば記入してください。 (番)

貴院の厚生労働省 平成23年度こころの健康づくり対策事業「コメディカル
専門研修」を受講したいので関係書類を添えて申請いたします。

懇親会の参加を (希望する ・ 希望しない)

※どちらかに○をつけてください。

(様式 2 号)

職 種	1. 看護師 2. 保健師 3. 臨床心理士 4. 作業療法士 5. 精神保健福祉士 6. その他()
現在の勤務場所 (該当する番号・記号に ○印を付すこと)	1. 一般病院 ア 身体科病棟 (成人) イ 身体科病棟 (小児) ウ 精神科病棟 (成人) エ 精神科病棟 (児童・思春期) 2. 精神科病院 ア 成人病棟 イ 児童・思春期病棟 ウ その他 () 3. 保健センター等 4. その他 ()
上記のとおり相違ありません。 平成 年 月 日 氏名 _____ 印 _____	

受 講 推 薦 書

上記の者を貴院の厚生労働省 平成23年度こころの健康づくり対策事業「コメディカル専門研修」受講生として推薦いたします。

施設名 _____

所在地 _____

代表者(所属長)氏名 _____ 印 _____

平成 年 月 日

独立行政法人
国立国際医療研究センター総長 殿

研修内容

第一日目 平成 23 年 11 月 29 日			
9:30～ 9:45	開会式		
9:45～10:15	厚労省担当官		思春期精神科医療と保健行政(仮題)
10:15～12:15	齊藤万比古	国立国際医療研究センター国府台病院	児童思春期のメンタルヘルス
12:15～13:30	昼休み		
13:30～15:00	萱間 真美	聖路加看護大学精神看護学	育ちゆく子どもへの看護
15:00～16:00	大久保祐子	肥前精神医療センター	児童思春期病棟における看護管理について
16:00～17:00	松本幸之介	静岡県立こども病院	当病棟における治療と看護について
17:00～18:00	児玉 一世	千葉県君津健康福祉センター	地域における児童思春期精神科医療の実際・連携

第二日目 平成 23 年 11 月 30 日			
9:15～10:45	田中 哲	東京都立小児総合医療センター	児童思春期の精神疾患について—発達障害—
10:45～12:15	高橋 美穂	国立国際医療研究センター国府台病院	病棟における諸活動の実際:病院紹介
12:15～13:15	昼休み		
13:15～13:45	高木 恵子	市川市立国府台小学校 院内学級教諭	他職種との連携・院内学級紹介
	西山 晴雄	市川市立第一中学校 院内学級教諭	
13:45～14:45	川崎 孝至	岡山県立精神科医療センター	開棟4年目病棟における経緯と変遷、他職種との連携
14:45～15:00	閉会式		

(内容は現時点の予定であり、変更の可能性はあります)